

## 5日 木曜

### I テサロニケ

4:1 終わりに、兄弟たちよ。主イエスにあって、お願いし、また勧告します。あなたがたはどのように歩んで神を喜ばすべきかを私たちから学んだように、また、事実いまあなたがたが歩んでいるように、ますますそのように歩んでください。

4:2 私たちが、主イエスによって、どんな命令をあなたがたに授けたかを、あなたがたは知っています。

4:3 神のみこころは、あなたがたが聖くなることです。あなたがたが不品行を避け、

4:4 各自わきまえて、自分のからだを、聖く、また尊く保ち、

4:5 神を知らない異邦人のように情欲におぼれず、

4:6 また、このようなことで、兄弟を踏みつけたり、欺いたりしないことです。なぜなら、主はこれらすべてのことについて正しくさばかれるからです。これは、私たちが前もってあなたがたに話し、きびしく警告しておいたところです。

4:7 神が私たちを召されたのは、汚れを行なわせるためではなく、聖潔を得させるためです。

4:8 ですから、このことを拒む者は、人を拒むのではなく、あなたがたに聖霊をお与えになる神を拒むのです。

4:9 兄弟愛については、何も書き送る必要がありません。あなたがたこそ、互いに愛し合うことを神から教えられた人たちだからです。

4:10 実にマケドニヤ全土のすべての兄弟たちに対して、あなたがたはそれを実行していま



す。しかし、兄弟たち。あなたがたにお勧めします。どうか、さらにますますそうであってください。

4:11 また、私たちが命じたように、落ち着いた生活をするを志し、自分の仕事に身を入れ、自分の手で働きなさい。

4:12 外の人々に対してもりっぱにふるまうことができ、また乏しいことがないようにするためです。

テサロニケ教会の人々が良い歩みをしているので、パウロはさらに聖となるために勧めています。不品行とは結婚以外の性的な関係で、それはイエス様を唯一の救い主とする信仰に悪影響を及ぼします。兄弟愛が大切ですが、頼るばかりの人には、「働きなさい」と勧めています。

①神のみこころは？（信仰のあり方、希望の約束、愛の満ちしなど）

②どんな思いになりましたか？（感情や願いなど）

③生き方にどう適用しますか？（あなたのどの部分を主は扱おうとしておられますか）

④この世にあって何を実践しますか？

